

idop
INTERNATIONAL DAY OF PRAYER
FOR THE PERSECUTED CHURCH

Prayer sheets



INTERNATIONAL DAY OF PRAYER



Blessed are the Persecuted

7th and 14th November 2021

2021年 迫害下にある教会 のための 国際祈禱日

11月7日・14日

「義のために迫害されている者は幸いです。」
(マタイ5:10)

迫害下にある教会のための国際祈祷日 (IDOP)について

こんにち、世界中で3億人以上のクリスチャンが、迫害に直面しています。これらのクリスチャンたちは、イエスさまへの信仰のゆえに、ハラスメントを受け、拘束され、法的に罰せられたり、暴力を受け、時には死に直面しています。聖書は私たちに「牢につながれている人々を、自分も牢にいる気持ちで思いやりなさい。…虐げられている人々を思いやりなさい」(ヘブル13:3)と勧めています。また「一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しむ」(1コリント12:26)とも言っています。20年以上わたって世界福音同盟は、迫害下にある教会のための国際祈祷日(IDOP, International Day of Prayer for the Persecuted Church)を設けて、何億人という世界中のクリスチャンがひとつとなって、迫害の中にある教会のために祈ってきました。IDOPは毎年、11月の第一と第二日曜日に守られています。皆さんの教会の予定に合わせて、この祈祷イベントに参加してください。

さらに情報を知りたい方は、www.idop.org (英語)をクリックしてください。



はじめに

この資料は、世界のさまざまな地域で信仰のゆえに迫害を受けている兄弟姉妹の情報を伝え、具体的に祈りをささげるために作られています。

聖書は私たちに、自分たちが虐げられているかのようにして、虐げられている人たちのために祈ることを勧めています(ヘブル13:3)。またひとつの部分が苦しめば、全体が苦しむ(コリ12:26)とも語っています。



世界における迫害の概要¹

- 世界中で3億人以上、8人に1人のクリスチャンが、さまざまな地域で、信仰のゆえに迫害を受けて生活しています。
- 昨年(2020年)、毎日平均して
 - 13人のクリスチャンが信仰のゆえに殺されました。
 - 13人のクリスチャンが不当に拘束され、牢に入れられました。
 - 5人のクリスチャンが誘拐されました。
- 新型コロナウイルスによるパンデミックのために、迫害下にあるクリスチャンは、さらに貧困の中に置かれ、社会から疎外されていて、多くの課題と抱え、脆弱になっています。

A close-up photograph of a pair of hands, likely belonging to a person of African descent, gently cupping a small, dark wooden cross. The hands are positioned in the center-right of the frame, with the fingers slightly curled around the cross. The background is a soft, out-of-focus bokeh of warm, golden-brown and blue tones, suggesting a church interior with lights. The overall mood is solemn and reverent.

迫害下にある 教会

インド

1

概要

世界でもっとも人口の多い国の一つであるインド。インドには6500万人以上のクリスチャンが生活しています。ヒンズー教国家主義が主導してクリスチャンへの迫害が行われています。多くの州では、キリスト教に回心することは、罰則をともなう法律違反とされています。回心してクリスチャンになった人たちは、家族から、信仰を捨てるように圧力を受けることとなります。クリスチャンリーダーや教会は、ヒンズー教過激派から暴力的な攻撃や脅迫にさらされています。過激派はクリスチャンを外国の信仰に従う敵とみなしています。特にダリット(カースト制の外にある不可触民)の女性たちは、女性であるため、社会的立場(カースト制による差別)のために、迫害によって大変な苦しみの中に置かれています。

祈祷課題

- 迫害の前線にいるクリスチャンに神さまのみ守りがありますように
- インドの教会が福音が届いていない人々に、妨げられることなく福音を伝えることができるように
- クリスチャンを迫害する人たちの心に神さまが触れてくださり、造り変えられますように
- 神さまが回心者の人たちを強め、圧力や迫害の中でも信仰に固く立たせてくださるように

INDIA





ナイジェリア

2

概要

ナイジェリアの2億人の人口の50%はクリスチャンです。ナイジェリアにおける迫害は主にイスラム教過激派によるものです。クリスチャン共同体はボコ・ハラムやフラニ族のようなイスラム過激派からの暴力や攻撃にさらされています。特に、ナイジェリア北部や中部地帯がそうです。オープン・ドアUSAによると、他の国よりも多くのクリスチャンがナイジェリアで殺害されています。特に、クリスチャンの少女たちは誘拐、強制結婚の脅威にさらされています。

祈祷課題

- ➡ イスラム過激派グループからの攻撃を受けて脆弱な迫害下のクリスチャンに神さまのみ守りと平安がありますように
- ➡ 国の権力者がクリスチャン共同体を攻撃する人々に正義を行うことができますように
- ➡ 圧迫と迫害の中でナイジェリアの教会が大胆にその働きをすすめられるように

ネパール

3

概要

1990年まで、ネパールは世界唯一のヒンズー教王国でした。ネパールにおける迫害は主にヒンズー教過激派によるものです。ヒンズー教からクリスチャンに回心した人たちは家族や親族からの迫害に直面しています。ネパールでは法律によって回心が禁止されています。クリスチャンリーダーは、伝道することで、権力者ハラスメントを受け拘束されます。またクリスチャン団体やさまざまなミニストリー、法的な立場や政府に登録する場合、課題に直面しています。

祈祷課題

- ➡ ネパールのクリスチャン・リーダー、ミニストリー従事者に神さまの知恵とみ守りがあますように
- ➡ クリスチャンが宣教大命令に忠実に生きる自由があたえられますように
- ➡ 回心したクリスチャンが信仰にしっかりと立ち、イエスさまに忠実であり続けることができるように





REFUGEE CAMP, SOMALIA

ソマリア

4

概要

ソマリアの人口1千600万人のほとんどがイスラム教徒です。クリスチ안의正確な数は分かっていません。ソマリアの国家宗教はイスラム教です。クリスチアンであることを公に表明するだけで、大変な困難に直面します。クリスチアンに回心した人は家族や親族から、信仰を捨てるように強い圧迫を受けています。さらに、クリスチアンはアル・シャバブのようなイスラム教過激派からの暴力や攻撃にさらされています。

祈祷課題

- 家族やコミュニティから迫害を受けているクリスチ안의回心者に神さまのみ守りがありますように
- ソマリアで、宗教的少数派に信教の自由や安全が与えられますように
- クリスチアンを迫害する人々の心を神さまが変えてくださるように

ミャンマー

5

概要

ミャンマーには**400万人**のクリスチャンが住んでいます。迫害を主導しているのは、仏教国家主義者です。クリスチャン人口の多い州では、対立が生じ、教会は権力者から制限や差別を受け、軍による攻撃もあります。回心したクリスチャンは家族から反対を受け、信仰を捨てるように強制されます。さらに法律によって回心を規制し、受けられないように妨害しています。

Prayer points

- ➡ ミャンマーのクリスチャン回心者が信仰にしっかりと立ち、大胆にイエスさまに従っていくことができるように
- ➡ ミャンマーに政治的安定がもたらされるように
- ➡ ミャンマーのクリスチャン、特に対立状態の州にいるクリスチャンに神さまのみ守りがありますように

FISHERMAN IN MYANMAR



アフガニスタン

6

概要

アフガニスタンではクリスチャンが大きな迫害に直面しています。たとえば、イスラム法の下にあるアフガニスタンではイスラム教からの回心は死刑に処せられる犯罪です。ですから、クリスチャンは自分たちの信仰を公にすることができません。さらに、強硬なイスラム主義のタリバン政権では、どんなクリスチャン的表現も認められません。

祈祷課題

- ➡ アフガニスタンにいるクリスチャン（公表はできない）に安全と神さまのみ守りがあるように
- ➡ クリスチャンが信仰を守るための資源が与えられるように、課題の中で信仰がつよめられますように
- ➡ タリバン政権の人々の心が変えられ、非イスラム教徒への反対を止めるように
- ➡ アフガニスタンのクリスチャンの信仰の自由がもたらされますように。

パキスタン

7

概要

人口2億人のパキスタンで、クリスチャンは400万人います。人口の95%以上の人々はイスラム教徒です。パキスタンでは、イスラム教過激派による迫害が主です。特に、イスラム教からの回心者は迫害の脅威にさらされています。クリスチャンの少女は、誘拐され、強制結婚の危険があります。さらに、パキスタンの冒瀆法によって、イスラム過激派は、クリスチャンを標的に圧迫しています。教会は攻撃を受け、クリスチャンは社会で差別を受けます。特に雇用に関連して差別があります。

祈祷課題

- パキスタンのクリスチャンに神さまのみ守りがあるように
- 回心者とクリスチャンの少女、女性たちにより迫害の危険があるので、守られますように
- パキスタンの冒瀆法が廃止され、あるいは正しく改正されるように
- 迫害の中で、クリスチャンが大胆に信仰を証し続けることができるように



WOMAN IN PAKISTAN



アルジェリア

8

概要

アルジェリアでは、1%以下の人々がクリスチャンであると考えられます。アルジェリアではイスラム過激派が迫害を主導しています。イスラム教からの回心者は迫害の危険性が高くなっています。特に家族や親族、コミュニティからの迫害です。過去、国家の権力者が強制的に教会を閉鎖したこともあります。アルジェリアの法制度は非イスラム教の礼拝を規制し、「イスラム教信仰を揺さぶるもの」、「イスラム教から別の宗教に改宗させるよう誘惑する」どんな活動も禁じられています。

祈祷課題

- ➡ アルジェリアのすべてのクリスチャンに神さまの守りがあるように
- ➡ 圧迫や迫害の中にあっても、クリスチャンが信仰に固く立ち、イエスさまに忠実であるように
- ➡ クリスチャンと教会に信仰の自由があたえられるように

ALGERIA

イラン

9

概要

イランには約80万人のクリスチャンがいます。これはイラン全人口の1%以下です。クリスチャンになった回心者が、家族やコミュニティから迫害を受ける危険性は非常に高くなっています。国の権力者は地下の教会を荒らし、クリスチャンリーダーを逮捕しています。何十人ものクリスチャンリーダーたちが信仰のゆえに投獄されています。イラン政府はキリスト教をイスラム教支配に対する脅威としてとらえています。

祈禱課題

- ➡ 教会のリーダーの安全のために、特に地下の教会の安全のために
- ➡ 信仰を捨てるように圧迫されている回心者をの信仰を神さまが強めてくださいますように
- ➡ 投獄されているクリスチャンリーダーが解放されますように
- ➡ クリスチャンが自由に信仰生活を送れるよう、イランに信教の自由がもたらされるように





エリトリア

10

概要

エリトリア人口の60%以上はクリスチャンであると考えられています。けれども福音派や非伝統的教会に所属しているクリスチャンは厳しい迫害を政府から受けています。クリスチャンの多くが逮捕され、非人道的状態で拘留されています。さらにクリスチャン回心者は家族から信仰を捨てるように圧迫され、ハラスメントを受けています。教会のリーダーは、権力者が不当に教会の活動を監視し、教会を荒らし、クリスチャンの物品を押収していると不満をもっています。

祈禱課題

- 信仰のゆえに拘留されているクリスチャンの安全と、速やかな解放のために
- エリトリアの最高権力者の心が変わられ、クリスチャンの迫害を止めるように
- 教会の群れを牧し、クリスチャン共同体の権利のために立っているクリスチャン・リーダーに知恵と導きがあるように



idop
INTERNATIONAL DAY OF PRAYER
FOR THE PERSECUTED CHURCH

IDOP

IDOP.org

